BARNES & THORNBURG LLP

デビッド J. プリスビルスキ

パートナー

11 S. Meridian St.
Indianapolis, IN 46204

P 317-231-6464
F 317-231-7433
david.pryzbylski@btlaw.com

EDUCATION

Indiana University Robert H. McKinney School of Law, (J.D.), summa cum laude, 2008

Wabash College, (B.A.), summa cum laude, 2005

BAR ADMISSIONS

インディアナ

COURT ADMISSIONS

U.S. Court of Appeals for the District of Columbia Circuit

U.S. Court of Appeals for the Seventh Circuit

U.S. District Court for the Northern District of Indiana

U.S. District Court for the Southern District of Indiana

U.S. District Court for the Western District of Michigan

言語

英語

フランス語

取扱分野

労働雇用法

業種、業界

テレコミュニケーション

労働法、雇用法全般を専門とし、全てのクライアントに適切な解決に導くことを焦点としている。法的、ビジネス上の問題解決のみならず、労働力マネージメントにおける人的資源を重視してクライアントが直面する課題に法的解決策を提供している。

労働法関連法務を専門とし、団体労使交渉、ストライキ、仲裁手続、組合回避トレーニング、組合選挙、不当労働クレーム、契約の作成、管理など、労働法、労務関係に関する幅広い法務サービスを取り扱っている。

鉄鋼業、トラック運転手、労働者、板金工、CWA、UFCW、UAW、IBEW、BTCGM、大工、配管工など、数多くの労働組合との交渉経験を持つ。世界有数の製鋼所地帯で育ち、家族の多くが人事、組合リーダーであったことから高校時代に労使関係に関心を持ち、労働法弁護士としての深い理解の基礎になっている。

雇用法関連の訴訟では、連邦法、州法による不当解雇、差別、報復行為、ハラスメント、賃金関連クレーム、契約違反、インデペンデント·コントラクターの肩書き等に関してクライアントを代表している。また、雇用に不満を持つ従業員、元従業員等によって起こされる政府行政機関、司法省の不正請求禁止法のQui Tam訴訟でも、クライアントを代表している。

雇用、労働法に関するプロアクティブな法的アドバイスに努め、就業規則の作成、レビュー、雇用法、労働法に関するトレーニング提供など、雇用に関して日々発生する問題に法的アドバイスを提供している。

Professional and Community Involvement

Pro Bono Counsel, Boy Scouts of America

Honors

The Best Lawyers in America, 2018-2024

Indiana Super Lawyers, Rising Star, 2012-2022

Go-To Thought Leader, The National Law Review, 2018 and 2021

Law360 Rising Star, 2017

Chambers USA, Up and Coming Lawyer, 2015-2019

Chambers USA, Labor and Employment, 2022-2023

Leadership In Law: Up and Coming Lawyer, The Indiana Lawyer, 2015